

「e-エアポート」構想の推進

「e!プロジェクト」の一環として、世界最高先端のITを世界にアピール

ITを総合的に活用することで空港利用者の利便性を向上
世界と日本の「距離感」を短縮

課題認識

時間のカベ: 空港通過時間の長さ
情報のカベ: 言語、地理不案内
移動のカベ: 荷物、移動手段

対策

チェックイン等でのバイオメトリクス高度利用
自動翻訳機の有効活用
手荷物からの開放 等

迅速かつ高セキュリティな本人認証手法



生体認証技術(バイオメトリクス)等を活用

多言語携帯自動翻訳機等による国際観光旅客の移動支援

翻訳・外国語表示機能付き
モバイル情報端末を活用

Where is the Information station?



e-タグによる航空手荷物管理システムの高度化

ロストバゲージ削減、
自宅から旅先までの
シームレスな手荷物
運送を実現

